

平成 28 年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	元気イキイキ「美麻の地あぶら」普及プロジェクト
事業主体 (連絡先)	菜の花農業生産組合 長野県大町市美麻 14652
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に関する事項
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	2, 831, 940円 (うち支援金: 1, 868, 000円)

事業内容

美麻地区では昔からエゴマが栽培されていました。菜の花農業生産組合では、平成17年よりエゴマの栽培を開始し、エゴマ油として販売してきました。エゴマ油は健康良いことは分かっていましたが、認知度が低く数人しか生産していませんでした。また油の販売量もごくわずかでした。

TV番組でエゴマ油の健康への効能が紹介されてから、エゴマ油に興味を持つ人が増え、7月5日に「エゴマ作付け講習会」を開催したところ、美麻地区内だけでなく、大北地区の各市町村から予想以上の参加者があり、作付け者および作付けの面積が大きく増加しました。

また9月1日に搾油機を導入することが出来、搾油の時間が大幅に短縮されました。

エゴマ油の販売方法などの相談にも乗ることが出来、今後も生産者やエゴマ作付けの面積が増えていくのではないかと思います。



エゴマの作付け講習会



導入した搾油機

事業効果

- ① 支援金を活用し、約 10a のほ場でエゴマを栽培し、約 50 kg 収穫することが出来た。
- ② エゴマの作付け講習会は 10 名程の参加者を予定していたが、大北地区内外から 25 名の参加者があり、活発な意見交換会が出来た。
- ③ 美麻地区内で作付けする人が 20 人と大幅に増え、また作付けの面積も昨年度より大幅に増えた。
- ④ 搾油の能力が向上し、搾油依頼の要望にスムーズに対応することが出来るようになった。

今後の取組

- ① 今回の講習会に参加し、エゴマ栽培した人のロコミやJAの協力を得て、この事業への参加者を増やしたい。
- ② 新しくエゴマを栽培した人からの質問に、明確に答えられなかった事項について研究し、来年度の講習会に備えていきたい。

【目標・ねらい】

- ① エゴマ生産者の増加
- ② 作付面積の増加
- ③ 搾油能力の向上

※自己評価【B】

【理由】

作付けの講習会開催、作付け者および面積の増などは計画以上の結果が得られたが、搾油の講習会を開催する事が出来なかった。

- ③ 今回菜の花農業生産組合では汎用コンバインでの収穫を試験的に行った。収穫時のロス把握できなかったが、今後も手間のかからない栽培方法を研究していきたい。